

# 付 属 資 料 リ ス ト

---

## ● 付属資料 1)

### 部会訂正資料及び委員会資料について

本付属資料は、申請案件が受け付けられた後、部会や委員会における審議過程で必要となる資料です。

---

## ● 付属資料 2)

### 申請資料の最終版について

本付属資料は、型式適合認定審査完了後に、お読みいただく資料です。

---

## ● 付属資料 3)

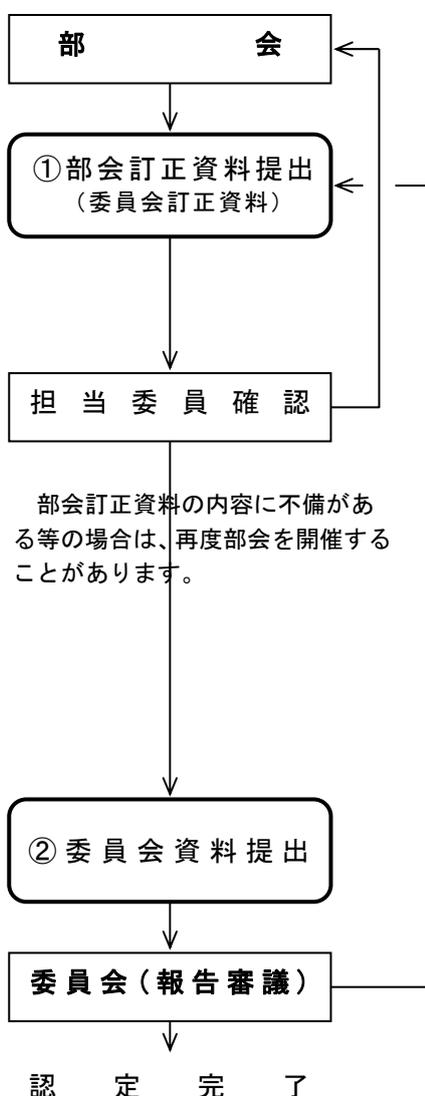
### OEM製品の型式適合認定申請要領について

本付属資料は、OEM製品を申請する場合に、お読みいただく資料です。

---

## 部会訂正資料及び委員会資料について

下記の手順に従い、各資料を提出して下さい。



委員会(報告審議)の結果連絡等は委員会開催後にこちらよりファクシミリ等にてご連絡いたします。

型式適合認定書の発行は、委員会(報告審議)完了後に申請者側で製本いただく「申請資料最終版」と引き換えとなります。なお、型式適合認定手数料のお支払い(指定口座振り込み)は済んでおりますでしょうか。今一度ご確認ください。

### ① 部会訂正資料

1) 本日部会で、委員から指摘・訂正を受けた場合、以下の順で部会訂正資料を作成して下さい。

- 指摘事項回答書
- 訂正書類、図面、(訂正箇所のみ)
- その他書類(データ等)

2) 提出部数 委員数+事務局= 3 部+PDF

3) その他 ○図面はA4版に折り込んで下さい。  
○資料はA4版ホッチキス止め、あるいはファイルで綴じて下さい。

          月           日までに事務局へ提出して下さい。

### ② 委員会資料

          月           日の委員会(報告審議)に際してご提出いただく資料は、以下のとおりです。

1) 以下の順序で目次を作成し、委員会資料を作成して下さい。

**【性能評価同時申請ではない案件の場合、部会訂正を反映させた申請資料としてください。】**

- ①指摘事項回答書
- ②変更内容説明書
- ③仕様書
- ④処理工程図
- ⑤構造図(平面図、断面図、部分詳細図)
- ⑥視野図(マンホール30cm嵩上げ時のもの)
- ⑦型式適合認定書に添付する別添仕様書及び図面案
- ⑧その他資料(データ等、部会で指示があった場合)

2) 提出部数 13 部+PDF

3) 体裁

- ①横長A3版ホチキス止め等として下さい。
- ②A4サイズの原稿は、2ページ分を横に並べてA3サイズ1枚にまとめ、A3サイズ原稿として下さい。

          月           日までに事務局へ提出して下さい。

## 指摘事項回答書

委員会・部会 第 回	日時	平成 年 月 日	場所		出席者	認定員	
件名						担当職員	
						申請者	
提出資料							
指摘及び検討事項（質問等も含む）				回答及び処置			備考

指摘及び検討事項（質問等も含む）	回答及び処置	備考

## 申請資料の最終版について

### 1. 型式適合認定申請資料の製本(最終版)について

型式適合認定を完了した案件は、最終の型式適合認定申請資料(部会・委員会等の指摘の訂正が済んだもの)を製本し、2部事務局へ提出して下さい。提出いただいた2部うちの1部は、事務局において内容を確認後、当センター最終版確認印を押印のうえ、型式適合認定書とともに返却いたします。

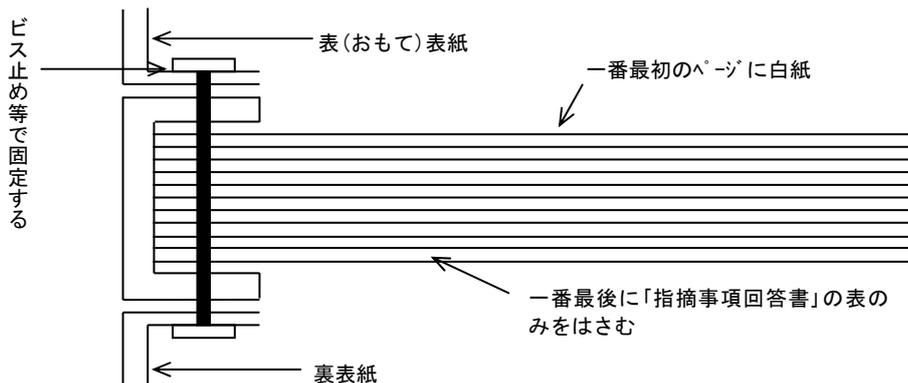
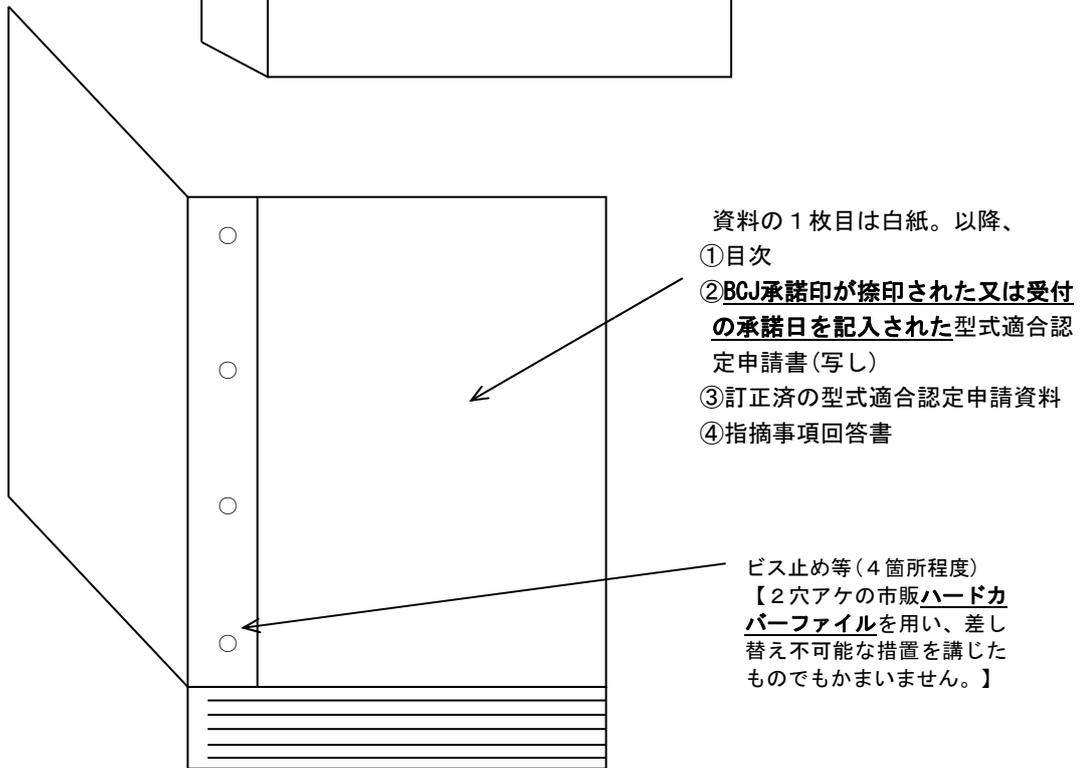
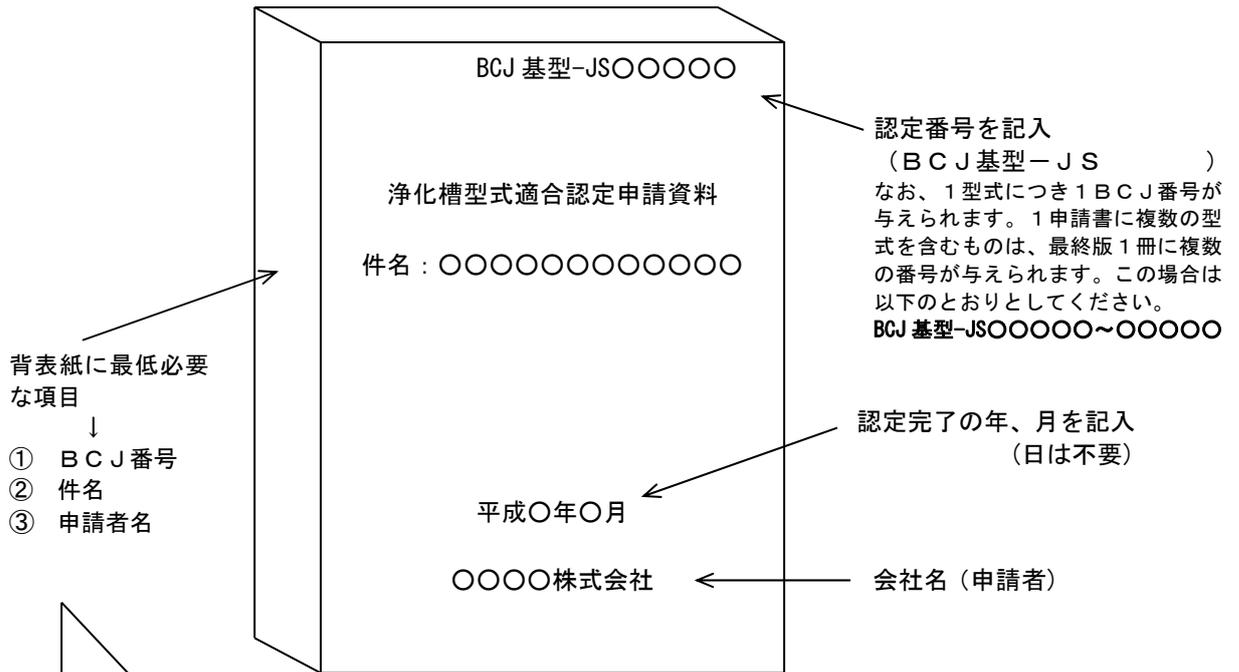
[2部の内訳]

当センター保管分1部、申請者保管分1部

### 2. 最終版の仕様等について

- 部会および委員会等で指摘のあった事項を全て反映させた内容として下さい。  
なお、資料の末尾に、「指摘事項回答書」の表のみを入れて下さい。
- 1冊にしてまとめて下さい。どうしても厚くなる場合は、両面コピーを利用して下さい。
- A4版で、差し換えのきかない製本として下さい。見開き製本の出来ない大きい図面(青焼きは極力避ける)等は見開きが可能な方法でA4サイズに折り込んで下さい。
- なお、製本イメージについては次ページをご参照下さい。

### 3. 最終版の仕様(製本イメージ)



## 〇 E M 製品の型式適合認定申請要領

### 1. 申請に必要な資料について

型式適合認定申請に必要な書類は下記のとおりです。

- ① 申請書：〇 E M 製品以外の申請の場合と同様に申請書を作成して 1 枚提出して下さい。
- ② 申請資料：下記の「2. 申請図書」に従って作成して頂いた資料を 1 部提出して下さい。

### 2. 申請図書について

申請図書は下記の目次構成として下さい。申請図書の体裁は〇 E M 製品以外の場合と原則同様です。下記の②～⑪及び⑬、⑭については**〇 E M 元の資料の写し**として下さい。

⑫については〇 E M 製品以外の申請と同様です。⑮については〇 E M 元と〇 E M 先の機種名や型式名が対比できる表等を作成し添付して下さい。

- ① 型式適合認定申請書（写し）
- ② 建築物の部分の概要を記載した図書（処理方式及び処理能力を記載した書面）
- ③ 平面図、立面図、断面図及び構造詳細図（構造図）
- ④ 建築基準法第 31 条第 2 項又は同法施行令第 35 条第 1 項の規定に基づく認定書写し
- ⑤ 計算書
- ⑥ 昭和 55 年建設省告示第 1292 号第 1 第四号を確認できる書類
- ⑦ 仕様書
- ⑧ 処理工程図
- ⑨ 通水試験結果報告書
- ⑩ 施工要領書及び維持管理要領書に記載すべき事項
- ⑪ 変更内容説明書
- ⑫ 型式適合認定書に添付する【別添 仕様書及び図面】案
- ⑬ 技術資料
- ⑭ 指摘事項回答書
- ⑮ 申請型式比較表
- ⑯ 〇 E M 契約書写し

### 3. 申請図書の体裁について

申請図書の体裁については「§ 10. 型式適合認定申請資料の作成要領」に準じて作成して下さい。また、〇 E M 申請に限っては、上記目次構成の②～⑪及び⑬、⑭を P D F 化して、目次項目順にしおりを作成して B D - R に保存し、①、⑫、⑮、⑯はペーパーとして紙ファイル状のものに綴じ込んで提出して頂くことも可能です。

### 4. 最終版の作成について

体裁は付属資料 2 の「申請資料の最終版について」に準じて作成して下さい。また、上記目次構成の②～⑪及び⑬、⑯を P D F 化して、目次項目順にしおりを作成して B D - R に保存し他の資料と一緒に綴じ込んで作成して頂くことも可能です。

\*BD-Rは長期保存可能なブルーレイディスク（M-DISKやJIS X 6257に準拠したメディア）としてください。